

国土強靭化に向けた 防災・減災ワークショップ in 姫路

伝統文化がつなぐ地域の強靭化



こんな方におすすめ

- ・地域の祭りや行事、自治会・町内会活動に参加している方
- ・これから地域で防災を無理なく進めたい方
- ・防災や地域のつながりに関心のある方

参加
無料

祭りの準備で顔を合わせること、行事で自然と声をかけ合うこと。そんな日常のつながりが、いざという時に互いを気にかけ、助け合える関係を育てています。

地域に受け継がれてきた文化や行事は、単なる伝統ではなく、防災の土台になる“人のつながり”をつくる大切な機会です。あなたの地域にある祭りや習わしを、改めて防災・減災・国土強靭化の視点から見つめ直してみませんか。

講 師 葛西 優香 氏 いのちとぶんか社



「平常時の繋がり（＝共助）が命を救う」ことを信念に、災害時に役立つ地域コミュニティづくりの推進、地区防災計画の策定、防災セミナーの講演等を多数実施。現在は東京大学大学院 情報学環・学際情報学府社会情報学専攻博士課程に進学し、最新の防災研究も行なっている。

日 時 2026年1月18日(日)

13:00～15:30 (開場 12:30)



会場参加
(定員 20名)

姫路市防災センター 5階多目的ホール
(姫路市三左衛門堀西の町3番地)

▼お申込は
こちら

オンライン
参加

第1部のみオンライン（Zoom）での配信あり



【主 催】：内閣官房国土強靭化推進室 【協 力】：姫路市政策局 危機管理室

【事務局】：株式会社 NTT データ経営研究所 (E-mail : NRTeam@nttdatadata-strategy.com)

国土強靭化に向けた防災・減災ワークショップ in 姫路 ～ 伝統文化がつなぐ地域の強靭化 ～

当日の内容

第1部 講義「地域文化と防災をつなぐ」

講師：葛西 優香 氏 (いのちとぶんか社)

※講義タイトルは変更となる場合があります

地域の祭りをきっかけに地区防災計画をつくり上げた実践事例をもとに、祭りと防災の共通点を分かりやすく紹介します。人との関わりや相互理解が重要になる点に着目し、日常の地域活動を無理なく国土強靭化につなげるための具体的なヒントをお伝えします。

第2部 ワークショップ

参加者同士で語り合いながら、地域の行事・祭り・活動をもとに「災害時に役立つ関係や場所」を考えます。話題提供者や有識者からのアドバイスもあります。

【テーマ例】

- ・祭りや行事にどのように関わっている？
- ・災害時に不安に思うことは？
- ・祭りや行事を“防災の力”に変えるには？



当日の有識者



池上 三喜子 氏

公益財団法人市民防災研究所 理事
NPO 法人東京 YWCA 福祉会 理事



宇野沢 達也 氏

ウェザーニュース 気象予報士

申込方法

WEB でお申し込み

https://questant.jp/q/himeji_bosai260118

応募締切

2026年1月16日（金）まで



【主 催】：内閣官房国土強靭化推進室 【協 力】：姫路市政策局 危機管理室

【事務局】：株式会社 NTT データ経営研究所 (E-mail：NRTeam@nttdatadata-strategy.com)